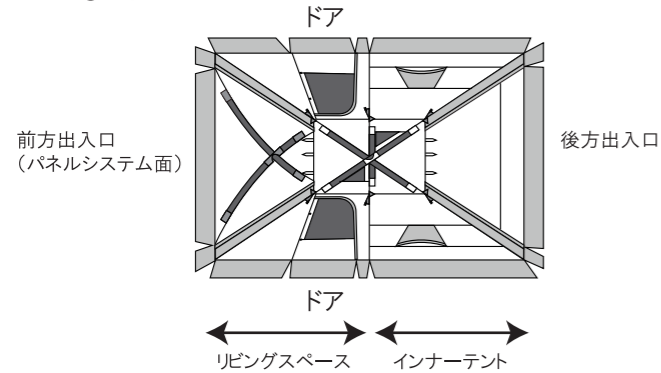


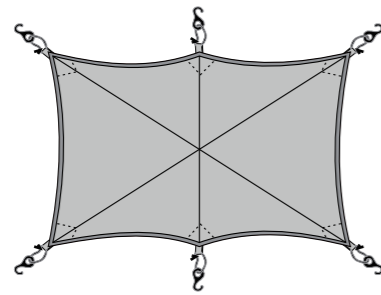
neos PANELコーデージL-AE No.71805016

●部品構成表	
フライシート	1張
トップカバー	1張
インナーテント	1張
フレーム	屋根メインフレーム Φ13mm/417cmグラスファイバー(ブラック)×2本 屋根サブフレーム Φ11mm/266cmグラスファイバー(ブラック)×1本 脚メインフレーム Φ19mm/185cmスチール(ブラック)×4本 脚サブフレーム Φ19mm/173cmスチール(オレンジ)×2本 パネル面フレーム Φ8.5mm/257cmグラスファイバー(レッド)×2本 キャンピーボール Φ16mm/180cmスチール(オレンジ)×2本
アクセサリ	ロープ×8本(本体に接続済み) ペグ×22本 ハンマー×1本 ※サービス品

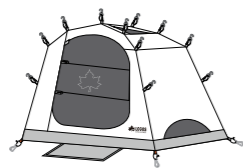
●フライシート



●トップカバー



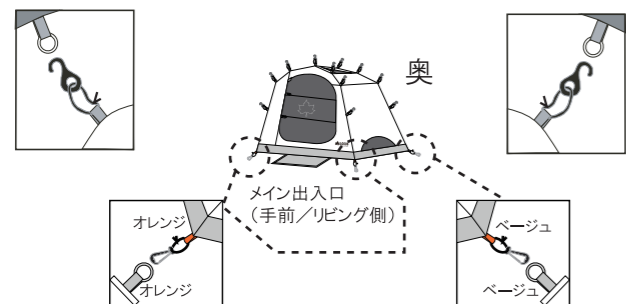
●インナーテント



●インナーテント取付方法

インナーテントを広げ、上記フライシートイラストに記載しているインナーテント設置場所に置いてください。その際、インナーテントメイン出入口をリビング側に向けてください。※ロゴマークが付いている面です。奥の最下部のフックをフライシート下部隅にあるリングに引っ掛け固定してください。※ベージュ【2箇所】

その後、奥の側面⇒天井⇒手前の側面の順に引っ掛けて下さい。最後に、手前の最下部フックをフライシート側面下部のリングに引っ掛け固定してください。※オレンジ【2箇所】

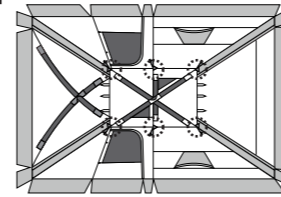
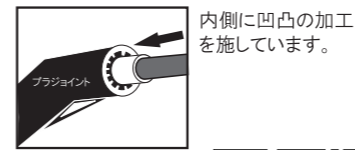
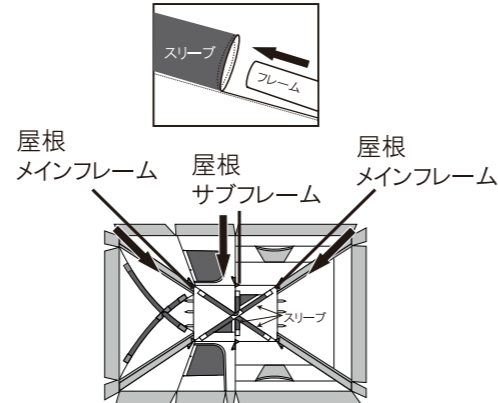


【注意】
設置は必ず2人以上で行なって下さい。1人で行なうと生地やフレームに不必要な力が加わり、破損等の原因になりますのでご注意下さい。
製品に縫製されているケラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載している注意事項をよく読み、キャンプ用テントの特性を理解して下さい。
風向き、日当たり、水はけ等を考慮して設置位置を決めて下さい。風の影響を受けにくい場所をお勧め致します。

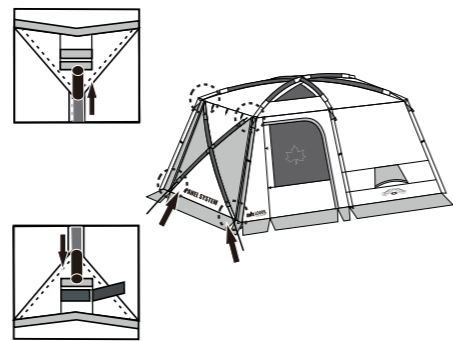
●設置方法

※イラストはイメージです。

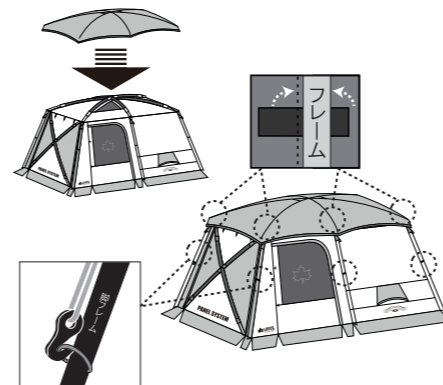
- 1) キャリーバッグから本体を取り出しフライシートを表に向けて図のように広げます。屋根フレームを天井部のスリーブに通します。【2本】その後、同サブフレームもスリーブに通します。【1本】
- 2) 全ての屋根フレーム先端ブラジョイントに差し込んでください。その際、スリーブ内にフレームが引っ掛かってないか確認しながら、フレームを『ゆっくり』としならせてください。【6ヶ所】ブラジョイントは2種類の差込口があります。内側に凹凸のある差込口に入れてください。



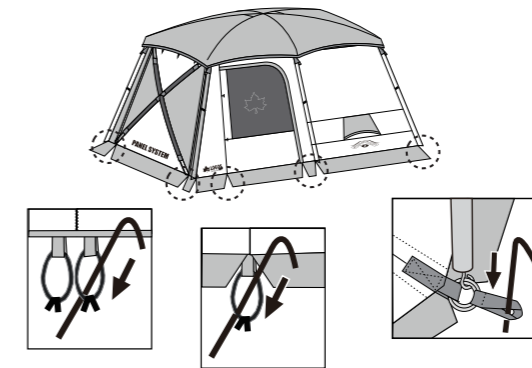
- 5) 正面のパネル面を開け、パネル面を少し持ち上げます。パネルにあるスリーブにパネル用フレームを通してください。【2本】先端をパネル面上下にあるポケットに差し込んでください。【4ヶ所】先に天井側のポケットに差し込み、その後で地面側のポケットに差し込んでください。入れ難い場合は、地面側ポケットの側面のベルクロを外せば、開口部が広がりますので入れ易くなります。



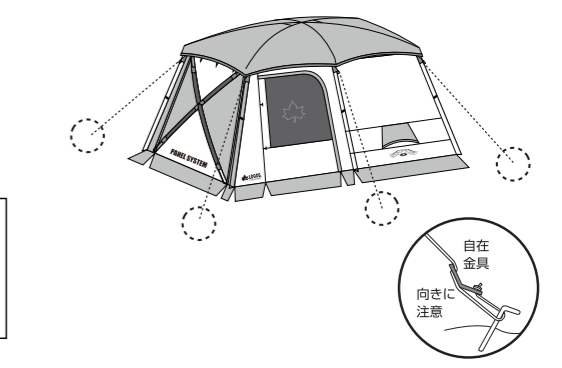
- 6) トップカバーを広げ左図のように取付ける方向を確認してください。当カバーを被せ、内側にあるベルクロテープを付近にあるフレームに巻き付け固定します。当カバー隅にあるフックを各脚フレーム上部にある金属製フックに引っ掛け固定してください。



- 7) これらの作業が終了すると本体は自立します。4)のリング並びに裾のループをペグで固定してください。その際、本体の全てのジッパーを閉じ、裾の生地が緩みの無いよう引っ張って行ってください。

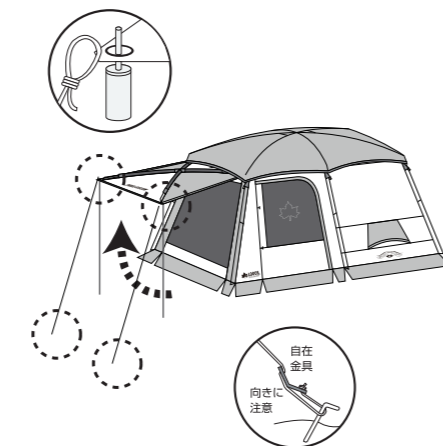


- 8) 本体に取付けられているロープを解き、下端を地面に固めてください。



●キャンピー(ヒサン)使用方法

前後出入口でキャンピーとして使用することが可能です。下図は、パネルシステム面での使用イメージです。キャンピー用フレーム先端をパネル下部のグロメットに差し込んでください。【2ヶ所】キャンピー用ロープ先端を輪にし、ポール先端に引っ掛けます。下端を地面に固定してください。【2ヶ所】



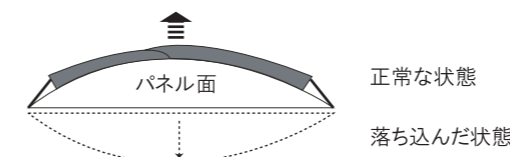
●ランタンフックについて

パネル面内側中央部にランタン吊り下げ用フックが付いております。※ランタン総重量1kgまで ※電池式ランタンに限る ※ランタンハンドルの形状によりS字フック等別途取付けていただく場合もあります。※強風時は、ランタンを吊るさないでください。



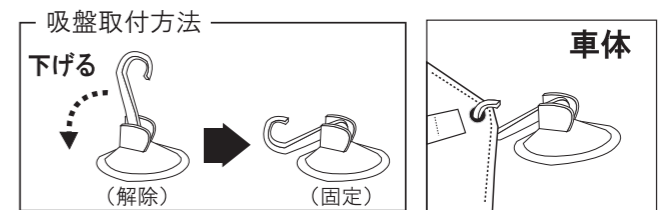
●パネル面について

強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込む事があります。その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻して下さい。



●車体に連結する場合 ※連結面はキャンピーと同様です。

車体(屋根)幅、形状に合わせて吸盤取付箇所を決定して下さい。吸盤フックの取付ける前に取り付け場所が凹凸の無い面を確認して下さい。また、砂や埃を布で拭き取って下さい。装着面に凹凸があったり、汚れていると装着できません。また、装着できても容易に外れますので必ず確認して下さい。吸盤取付け位置を決め、図のように吸盤を車体に固定して下さい。その位置に合わせテント本体を移動させ、吸盤のフックをグロメット付ベルトに引っ掛けて下さい。キャンピー時同様に、キャンピーポールを差し込んだグロメットに吸盤フックを引っ掛けて下さい。



※取付イメージ

取付け、ご使用の際は、車体に傷を付けないよう十分にご注意願います。